

特別賞(アーバンリフレッシュ賞)

大町通歩行者専用道路整備事業

(表彰対象者：旭川市建設局)

表彰の理由

快適な歩行、ジョギングができるよう歩道路面にソフト舗装を使用したり、広場部分にベンチ、自転車置場を設けるなど、利用者がゆっくり休憩できるような配慮がなされている。また、広場の一角に身障者にも使いやすい「さわやかトイレ」を設けるなどの工夫がなされているほか、清掃等に地元の協力を得るなど地域に密着した街路であり、都市の活性化につながるものであることが総合的に評価された。

事業のあらまし

この事業は、昭和53年に廃止になった旧国鉄大町岐線跡地を利用した歩行者専用道路である。沿線には、保育園、小学校、大学、地域公民館及び既存の木材関係事務所が残存しているが、近年これらの事業所が減少の傾向にあり、地域の性格も変わりつつある。この地域において、歩行者、自転車の安全確保と緑と潤いのあるオープンスペースを確保するため、事業を実施したものである。

- 延長：1,170m
- 幅員：10.70～48.30m
- 事業費：858百万円
- 事業実施期間：昭和61年～平成元年



完成後



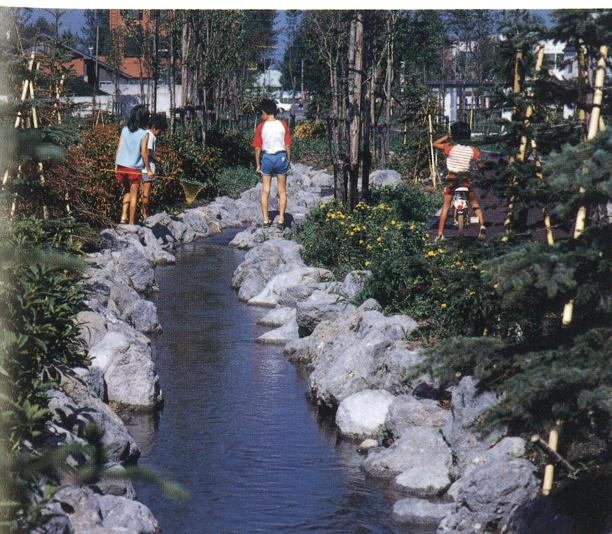
工事前



夏は、自転車、歩行者道に。冬にはスキーコースとしても利用される。



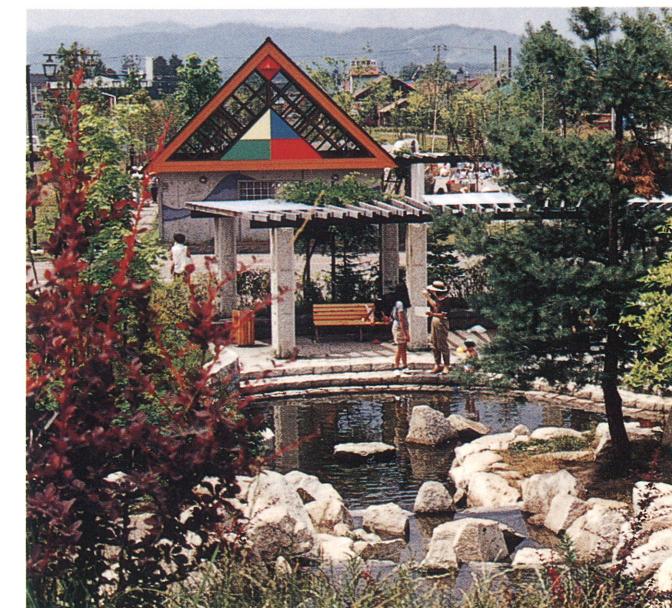
壁泉で遊ぶ子供達。



小川をイメージした100mのせせらぎ水路。



ジョギングロードの指定を受けた歩行者道。



大雪山をイメージしたさわやかトイレ。



事業遂行上の工夫

快適な歩行、ジョギングができるよう歩道路面にソフト舗装を使用したり、広場部分にベンチ、自転車置場、身障者も使いやすい「さわやかトイレ」等を設けるなど利用者の利便性を図った。

せせらぎ水路を取り入れた水との触れ合い、築山を利用した冬季のスキーなど都市空間の創設を行った。清掃等は地元の協力を得ている。